

# We Love 石手川 河川大清掃 ～河川環境改善による四国最大の 親水空間の創出～

## 1 社会資本の概要

石手川親水公園は、四国最大の都市である松山市の中心市街地を流れる一級河川石手川の区間に位置しています。現在では、地域住民のみならず県外からも多数の方が訪れる県下最大の「水と緑あふれる憩いの場」として賑わっています。また、石手川親水公園に隣接する「松山中央公園」は、年間利用者が70万人を越えており、四国唯一のプロ野球オールスター戦が開催された「坊ちゃんスタジアム」を代表とした多数のスポーツ施設等を有する四国最大の複合公園です。



石手川親水公園 整備前



石手川親水公園 完成後



坊ちゃんスタジアム

## 2 取組の背景、取組概要と創意・工夫

松山白鷺ライオンズクラブは、白鷺を自然のシンボルととらえ「人と自然との共生」を基本理念とした「白鷺の住めるまちづくり」を設立時に掲げています。その基本構想（ビジョン）を基に、緑と水と心のネットワークを形成するため、重信川と石手川の河川敷・水辺空間とそこで憩う市民とを密接に結びつける快適な空間を創出することをきっかけに、清掃活動を開始しました。

活動開始当初は、クラブ会員のみの41名で活動していましたが、市の子供達を中心として最大で1,600人もの規模に発展してきました。

清掃終了後には、きれいになった自然の中で食事を行い、楽しくボランティアの経験をしてもらうような工夫を行うなど、25年にも渡る活動を継続した結果、市民に知れ渡り、かつ認められる活動となりました。



石手川親水公園の清掃状況



清掃活動終了後に楽しく食事



## 愛媛県 松山市 松山白鷺ライオンズクラブ



### 3 活動の成果や波及効果等

地域の周辺状況も25年間で大きく変わってきました。「石手川の環境整備」による河川環境改善や、2017えひめ国体の拠点となる「松山中央公園」が整備され、四国最大の河川環境空間が創出されました。

また、松山市では9年連続で、ゴミ排出量最小を達成しており、この河川大清掃も市民のゴミ意識向上に寄与していると考えられます。

今後は、清掃活動だけにとどまらず、異常気象による災害や南海トラフ巨大地震に備え、防災教育を活動に取り込み、災害時の自助・共助の市民意識に繋げていきたいと考えております。



清掃活動周辺の現在の状況



河川空間の利用増



9年連続1人1日あたりごみ排出量達成(松山市)

### 喜びの声



#### 受賞者

松山白鷺ライオンズクラブ  
会長 梅林 哲次

#### コメント

結成以来「人と自然との共生」を基本理念とした清掃活動を支えていただいた全ての方と一緒に喜びを分かち合いたいと思います。今後は、清掃活動にとどまらず、災害時の自助、共助の市民意識を啓発していくような活動も愚直に取り組んで行きたいと思っています。

#### 活動内容

青少年育成、安全な環境まちづくり、普及啓発活動 など

#### 活動の経緯

平成4年 クラブ設立(3月)  
平成4年 清掃活動開始(10月)  
平成29年 結成25周年記念事業として  
2017 We Love 石手川を実施

手づくり郷土賞  
について

グランプリ2016

講評

大賞部門

一般部門

資料集

#### 所在地

愛媛県松山市市坪西町

#### 活動主体及び連絡先

松山白鷺ライオンズクラブ (089-913-1637 事務局担当 林 聖子)

#### 対象となる社会資本

石手川親水公園 ※管理者:国土交通省(河川管理)

